

学校生活の心得

(令和7年度 9月改訂)

北九州市立沼中学校

本校は、沼中学校標準服及び北九州スタンダードを着用します。歴代の沼中学生会と先生方がみんなで考え、検討してきました。みんなで決めた“きまり”を守りましょう！

1. 服装

〔本校指定の標準服（従来型）〕

○冬季（11月～5月を目安とする）

学ラン・スラックス	セーラー服・スカート
・ 指定の標準服上下 ・ 上衣の下に着用している服を袖や裾から出さないようにする。 ・ ボタンを削ったり、他校のボタンをつけたりしない。 ・ 無地の黒色、紺色、茶色のベルトを着用する。（2段穴あきや複数穴のあるもの不可）	・ 指定の標準服上下 ・ タイは留め具に通す。 ・ 上衣の下に着用している服を裾から出さない。 ・ 袖のホックを留める。 ・ スカート丈は膝全体がかくれるようにする。
共通	
・ 左胸ポケットの部分に名前（姓）を刺繍または名札を縫い付ける。 ・ 上衣の下には、カッターシャツ、ブラウス着用が望ましい。	

〔北九州スタンダード型〕

・ スタンダードタイプのブレザーを着用。 ・ スラックスまたはスカートを選択する。 ・ 白のカッターシャツかポロシャツまたはブラウスを着用する。
--

○夏季（6月～10月を目安とする）

〔本校指定の標準服（従来型） および北九州スタンダード型〕 ・ 本校の従来型および北九州スタンダード（スラックス・ジャンパースカート）を着用する。 ・ 指定の開襟シャツ・カッターシャツ・ポロシャツ・ブラウスを着用する。（シャツ出し可） ・ 左胸ポケットおよびジャンパースカートは胸の部分に名前（姓）を刺繍。 ・ 長袖を着用する場合は、袖のボタンをとめるか、きちんと折り曲げるようにする。 ・ アンダーウェアは白、黒、紺、灰色の無地（ワンポイント可）のものを着用する。 ・ スカート丈は膝全体がかくれるようにする。 ・ シャツの裾が波型のものはズボンから出さない。 ・ 無地の黒、紺、茶色のベルトを着用する。（2段穴あきベルトや複数穴のあるもの不可）

2. 頭髪・装飾品

○清潔感があり、他人に嫌悪感を与えないよう、自然な色・形を保とう。

○左右の長さやトップとサイドの長さに差がある髪型、左右非対称などにはしないこと。

※自然な色や形を保つために・・・

- ・パーマ、脱色、染色をしないようにする。
- ・整髪料は使用しないようにする。
- ・剃り込み、編み込み・ライン、モヒカン、エクステをつけたりしない。
- ・前髪は目にかからないようにする。後ろ髪は襟にかからないようにする。
- ・肩にかかる髪は、耳より下の位置で一つか二つ結びでゴムやピン及びカッチン留め（色は黒色・紺色・茶色）で止めるようにする。

※くちばしクリップ、シュシュなどを使用しないようにする。

- ・眉毛を過度に扱わない。
- ・ピアスやネックレス、指輪、ミサンガなどの装飾品を身につけないようにする。
- ・化粧、マニキュア等をしないようにする。

3. その他

○上衣を脱ぐ場合

- ・学校指定の開襟シャツ・カットソーシャツ・ブラウス・ポロシャツを着用する。

○靴

- ・体育の授業に適した、ひも付き運動靴を使用する。（マジックテープの物でも良い）
- ・ハイカットシューズ、トレッキングシューズ、厚底シューズ、ブーツなどをはかない。

○靴下

- ・白色・黒色・紺色・灰色を着用する。
- （ワンポイント可とし、ライン入り、柄物、ルーズ地は不可）

○防暑品

- ・日傘及び冷却グッズ（ネッククーラー・氷のう・保冷剤）を登下校時に使用してもよい。

○防寒着（使用期間については、プリントを出します）

- ・登下校時のみ学校指定の防寒着（ウィンドブレーカー）を着用してもよい。
- ・登校時、冬用体操服の上着を防寒着として着用してもよい。
- ・手袋やマフラー・ネックウォーマーのみ、登下校時に着用してもよい。
- ・黒色のタイツ・ストッキングを着用しても良い。（靴下は履く）

○通学バック（学校指定）

- ・原則として飾りなどをつけない。
- （キーホルダーは1つ、ぬいぐるみ等の大きなものはつけないようにする。）
- ・落書きや色塗り、変形など手を加えないようにする。
 - ・通常はメインバックで登校する。サブバッグだけでの登校はしない。